

沼田市役所夏の節電行動計画（２０１１年）

1 目的

市役所の地球温暖化対策で電気使用量の削減などの取り組みを推進しているが、今夏は、東日本大震災の影響で電力供給力が不足するおそれがあり、一事業所として一層の取り組み強化をするため、節電計画を作成し率先して取り組む。

2 計画期間

６月１日～９月３０日

3 節電行動対象施設

すべての市有施設とする。

4 節電目標

各施設で２０％削減することを目標とする。

5 節電行動

業務に支障をきたさない範囲で下記の取り組みを行う。

区分	行動内容
①照明	<ul style="list-style-type: none">・照明は、設備の実情に応じて２割から５割程度間引く。・トイレ、給湯室等は使用時のみ点灯する。・昼休みの消灯を徹底し、勤務時間外は必要箇所のみ点灯する。 （窓口業務及び接客対応時を除く）・ノー残業デーを徹底する。・会議室は利用時間のみ点灯し、人数に応じて点灯箇所を調整する。・自然光を取り入れ、照明の削減を図る。・会議等は、電力使用のピーク時間帯のうち午前１１時から午後３時の時間帯を避ける。
②空調	<ul style="list-style-type: none">・冷房２８℃以上の設定温度を徹底する。・雨天等、外気温が低い場合は、外気を取り入れて冷房を切る。・個別運転が可能な機器は、必要台数のみ使用する。・クールビズ（軽装）を推進する。・扇風機等を活用して、室内の空気循環を行い、室温の均一化を図る。・カーテンやブラインドを効果的に使用し、冷房効率を向上させる。・緑のカーテンなどを活用し、室温の上昇緩和に努める。

③室内機器	<ul style="list-style-type: none"> ・ 席を離れるとき、昼休みはパソコンをスタンバイモードにする。2時間以上席を離れる場合は、主電源を切る。 ・ プリンタなどOA機器は、使用するときのみ電源を入れて、こまめに主電源を切る。 ・ 待機電力消費防止のため、使用しない機器は、プラグをコンセントから抜く。 ・ 電気ポット等保温機能付き電気製品は使用しない。
④その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ エレベーターは原則使用禁止とし、階段を利用する。 ・ 暖房便座は、コンセントからプラグを抜く。 ・ 上記以外のほか、各部署、施設ごとに創意工夫して電気使用量の削減に努める。

6 留意事項

- ・ 保育園、幼稚園、学校、福祉施設等は、子どもと高齢者の熱中症等の対策にも十分な注意を払うこと。
- ・ 施設の出入り口、階段の登り口・降り口などの照明には配慮をすること。